

登園時に門に立ち、登園をしてくる子ども達を迎えるひとときは、わたしの幸せ時間になっています。登園してきた子と交わすあいさつやおしゃべり。時には、子どもに誘われて『よーいドン』とクラスの部屋までかけっこや追いかけて。そんなこんなをしていると、いつのまにやら、三輪車好きの子たちが、集まってきて門の前は、さながらに駐車場。バックしたり前進したり衝突したり賑やかになってきます。いつもの子達がいつものように蟻の行列を見にきました。「今日は蟻イナイン。オウチ（穴の中）デ テレビミテイルノカナ」「チガウヨ、ゴハンタベテルンダヨ」と、楽しいおしゃべり。かがんで蟻の巣を見ている姿が可愛い！

A君も、いつものように隠し場から宝の石を取り出し、それを握りしめて見せにきてくれます。猫の形をした石を、私が撫でてあげます。彼がにっこりと笑います。きょうは、石が二つに増えていました。「猫の赤ちゃんかな」と私が言うと、「うん」と答えて、今度は二つの石を大事そうにポケットに入れて友達が遊ぶところに戻っていきました。それぞれの朝のスタートです。そんな朝のスタートが、しばしお休みになります。

明日から夏休み

今年の夏休みは、新型コロナ感染のひろがり、さざ波のように押し寄せてくる中での夏休みになりそうです。兄姉は学校だったり、出掛けられるところが限られたりと大変でしょうが、様々に工夫をし、かつ下記のことを留意の上、どうぞ健やかな夏休みになる事を願っております。尚、先にお知らせをしたように、土・日・祝日とお盆休み以外の午前中は、園庭を開放しますので、どうぞあそび場のひとつとしてご利用ください。

- ① なるべく身体を動かすあそびを生活の軸にして、リズムのある生活になるように心掛けて下さい。暑い時こそ、汗をたくさん出して自律神経の働きを良くしましょう。こまめに水分をとり、熱中症にならないよう配慮をしてあげてください。朝夕のお散歩もお勧めです。早寝早起き・規則的な食事やおやつ・・・と当たり前の生活の繰り返しが、免疫力を高めたり人間としての育ちの基本になります。
- ② 毎日の生活の中で、自分でする・自分から何かに取り組む・自分なりに考えやってみるなどの自発性の芽を伸ばしてあげてください。家庭生活の中には、子どもなりにやりたいことやお手伝いをしたいこと、出来る事がたくさんあります。「危ない」「まだ小さいから」「後始末が大変」といわずに、まずはやらせてあげてください。そして、やれたことや出来たこと、頑張ったことを褒めてあげてください。子どもが、家庭の中で、「自分が役立っている」と感じることは、自己有用感や自己肯定感を育みます。日々のくらしの中に、お子さんとの楽しみを見つけてみてください。

土・日・祝日・お盆休み以外は、日直ならびにきりん組担当のスタッフが、出勤しております。何かありましたら、ご連絡ください。

明日からは、年長さんのお泊まり保育。「どうぞ雨がふらないように！コロナが押し寄せてこないように」と祈るばかりです。